

長崎県の
南の島でなつやすみ in 高島

関わってくださった
皆さまへ
2014年活動報告



十主の平和がありますように
プログラムでは大変お世話になりました。

今夏、何よりたくさんの子どもたちの笑顔に触れました。
また泣き、わめく姿にも触れ、そのエネルギーに圧倒されました。
そして、お母さんたちのパワフルさに驚き、
お父さんたちのリラックスした顔を見て、こちらもホッとしました。
とにかく、一緒に食べ、遊び、多くの語らいの時も与えられました。
これこそまさに“大家族”、こんな生活もなかなかいいなあと感じました。
台風の影響により対応に苦慮した日もありましたが、期間中、大きな事故や病気もなく
11家族44名の参加者は皆、笑顔で高島をあとにされました。



これは、思いきって九州・長崎まで行こうと決断し、来てくださった参加家族の
皆さんにはもとより、最も大切な「食事」「生活の場づくり」「遊び」
を支えてくださったサポーター、そして直接にではないものの、
思いを持って祈り支えてくださった皆さんのおかげだと思い、心より感謝いたします。



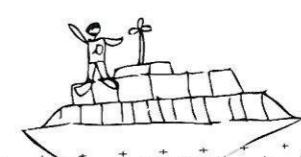
しかし同時に、「受けるよりは与える方が幸いであると言われた主イエスのみ言葉を
記憶しなさい」(使徒言行録 20:35)の言葉を思いますが、お世話をした者たちが、
この出会いによって慰められ、励まされ、たくさんの力をいただいたことも実感です。
共に、すべてを導いてくださった神さまに感謝したいと思います。

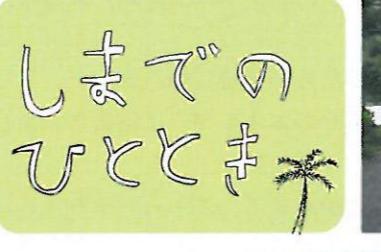


語らいの時に、まだまだ続く被災地の深刻な状況を聴きました。
大震災そして原発事故の被害は、私たちの想像をはるかに越えて甚大です。
すぐに解決、解消できるようなものではないことをあらためて知らされる想いでした。
これからも私たちは、当プログラムを含め被災者といっしょに歩んでいくことを
大切に取り組みたいと思います。
どうぞぜひご協力ください。よろしくお願ひいたします。



2014年11月
日本聖公会九州教区・東日本大震災被災者支援室
室長 司祭 マルコ 柴本 孝夫





山ちゃんいつもありがとうございます。(あおと)
ありがとうございます♡(くらま)

お世話になりました。夏最高!高島最高!皆さんの優しさと温かさと思い出で胸がいっぱいの夏でした。ありがとうございました。

(谷哲平、ゆかり)

司祭様また遊んでください。大変お世話になりました。LOVE高島♥また行きます!(けら)

はじめての海たくさん泳いでとびこんでたのしかったです。ありがとうございました。

(りんたろう)

また遊びに行きたいです。(あさひ)

高島ではほんとうにお世話になりました。きれいな海でおよいだりたくさんお魚を見たり貴重な体験がたくさんできました。ありがとうございました。(藤田恵美)

この前はありがとうございました。バーベキューをしたことが一番楽しかったです。来年も来ます。(つよし)

ごはんを作ってくれてありがとうございます。海で遊んでくれてありがとうございます。夏休みで最高の思い出ができました。来年もいきたいです。(まさし)

親子5人大変お世話になりました。高島のき

かいすい
よく



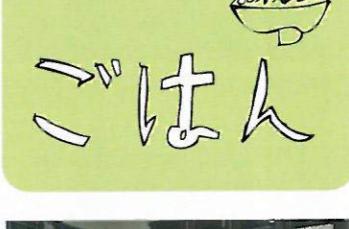
さかなつり



れいな海、九州教区のみなさんの温かさ、全て私たちの最高の思い出です。あやかは、高島でごちそうになったたこが忘れられず、福島でもたこをパクパク食べています。くまもんに会えて満足そうでした。(関根)

ありがとう(はるか)たのしかったです(めい)

たいへんおせわになりました。とても楽しかつたです。みんなでまた行きたいです。(庄司)



今年も高島でたくさん遊べて、本当に楽しかつたです。りゅうのすけは本当に帰りたくないと言っていました。たくさんの楽しい思い出ができました。またお会いできる日を楽しみにしています。長崎九州大好き。

(宗像まなみ、ひなの、あやの、りゅうのすけ)

こうのすけ)

高島の海であそんだ事が楽しかったです。

色々おせわになりました。(ねお)

きもだめし楽しかったです。またやりた

い!!(せあ)

高島では大変お世話になりました。親子共々

大満足の夏休みになりリフレッシュできま

した。思い出話はまだまだ続いている子

どもたちが楽しそうに話してくれます。あ

りがとうございました。(塩田三枝子)